

## 研究実施のお知らせ

研究の題名：慢性肝疾患の進行に関連する因子の研究

研究期間：平成27年10月14日～平成32年3月31日

研究責任者：山梨大学医学部附属病院消化器内科（第一内科） 教授 榎本 信幸

山梨大学医学部では、上記課題名の研究を行います。「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成29年5月30日施行）に基づき、匿名化された既存試料・情報・診療録等の研究利用について、以下に公開いたします。

### 【研究の目的と意義について】

ウイルス性肝炎、アルコール性肝障害、脂肪肝など、多くの肝臓病は慢性的な経過をたどりますが（慢性肝疾患）、同じ慢性肝疾患であっても、病気の進み具合や、癌の発生、治療薬の効き具合などは患者さんごとに非常に異なっており、その原因は未だ十分に解明されてはいません。そのため病気の進み具合や、癌の発生に関連する因子がわかれば、診断や治療に非常に役立ちます。

本研究では、主に手術時に切除された肝組織、あるいは診療目的に行った肝生検組織を使い、慢性肝疾患の進行や癌化に関連する因子を探り、明らかにすることを目的としています。その際に、特に病気の進行に伴って肝組織に次第に出現してくる、遺伝子の変異について注目して、病気との関連を調べてゆきます。

### 【研究方法】

診療・治療をさせていただく過程で得られる研究協力者の皆様の手術時の肝組織や肝生検組織、通常の診療記録（カルテ）、血液検査、画像検査、内鏡検査の結果などの診療情報を再利用させていただきます。また診療経過中に診断・治療のため検査を行う際に、僅かに上乗せして試料（血液 7ml）を収集します。試料はわずかに上乗せするだけです。採取にともなう身体の危険性はほとんどありません。またこれまでに通常の診療において既に採取・保存されている試料や診療情報に関しても再利用させていただきます。

### 【対象】

山梨大学で、肝臓の手術を受けた、あるいは肝生検を行った患者さんを対象としています。

### 【研究者】

山梨大学医学部第1内科 教員

山梨大学医学部第1外科 教員

山梨大学医学部人体病理学 教員

山梨大学医学部放射線科 教員

### 【個人情報の取扱いについて】

収集したデータは、誰のデータか分からなくした（匿名化といいます）上で、統計的処理を行います。国が定めた倫理指針（「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」）に則って、個人情報を厳重に保護

し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

#### 【お問い合わせ等について】

この研究へのご協力は、患者さんご自身の自由意思に基づくものです。この研究への情報提供を希望されないことをお申し出いただいた場合、その患者さんの情報は利用しないようにいたします。ただし、お申し出いただいた時に、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、完全に廃棄できないことがあります。情報の利用を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記連絡先まで、メール又はFAXにてご連絡ください。この研究への情報提供を希望されない場合でも、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。

また、患者さんや代理人の方のご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報および知的財産の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。希望される方は、以下までメール又はFAXにてご連絡ください。

#### 〈お問い合わせ等の連絡先〉

山梨大学医学部附属病院消化器内科（第一内科）

講師 前川 伸哉

Tel：055-273-9584(医局事務室)

FAX：055-273-6748(医局事務室)